

2024年4月23日

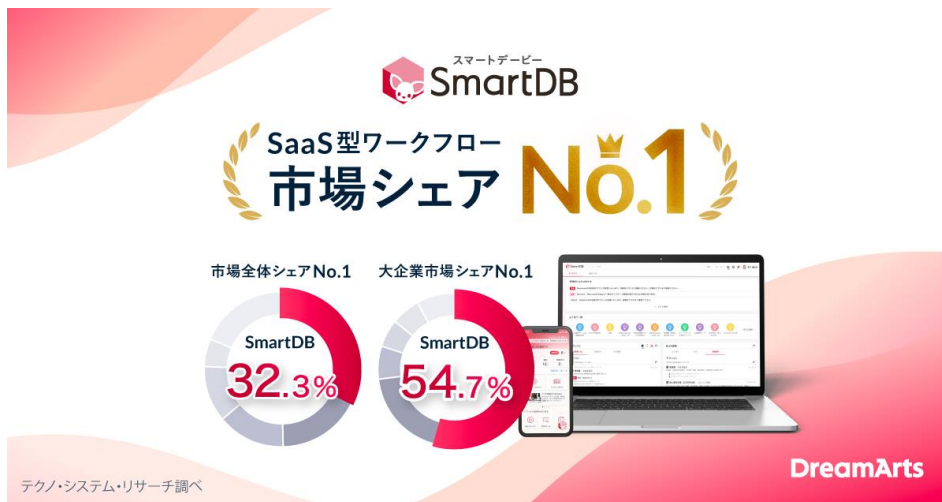
報道関係各位
プレスリリース

株式会社ドリーム・アーツ

SmartDB®、SaaS型ワークフロー市場で3年連続シェアNo.1を獲得^(※1)
～ ERPフロントシステムなど大企業の高度な業務への対応でシェア拡大 ～

大企業向けクラウドサービスの株式会社ドリーム・アーツ（東京本社：東京都渋谷区、広島本社：広島県広島市、代表取締役社長：山本 孝昭、以下 ドリーム・アーツ）は、民間調査会社の株式会社テクノ・システム・リサーチ（本社：東京都千代田区、代表者：藤田 明良、以下 テクノ・システム・リサーチ）の調査の結果、2023年におけるSaaS型ワークフローの市場において、業務デジタル化クラウド「SmartDB®（スマートデービー）」が市場シェア32.3%でNo.1、従業員数1,000名以上の企業においては54.7%で圧倒的No.1^(※1)を獲得したことを発表します。なお、ドリーム・アーツではSmartDB®ユーザー企業におけるデジタルトランスフォーメーション(DX)やデジタル化に関する取り組み事例を紹介するWebセミナー「デジタルの民主化DAY」を2024年6月18日（火）に開催します。

※1 テクノ・システム・リサーチ社「2023年SaaS型ワークフロー市場のメーカーシェア調査」より

**■大企業からの支持により、SmartDB®がSaaS型ワークフロー市場シェアNo.1に**

テクノ・システム・リサーチの「2023年SaaS型ワークフロー市場のメーカーシェア調査」によると、2023年の全体市場シェアにおいてドリーム・アーツが32.3%でトップシェアとなりました。さらに、従業員数1,000名以上の大企業におけるシェアは54.7%となり、次位の20.2%を大きく上回るかたちで3年連続のNo.1となりました。なお、本調査はSaaS型ワークフロー市場の市場規模や、同サービスを提供する各社の動向を調査したもので、国内市場・BtoB向けサ

ービスが対象です。

■SmartDB®およびドリーム・アーツが選ばれる理由

業務デジタル化クラウド SmartDB®は、高度なワークフローと Web データベース機能を備え、大企業のあらゆる業務のデジタル化を支援するクラウドサービスです。

IT 製品レビューサイト「ITreview」^(※2) では、実際に SmartDB®を活用しているユーザーから次のような高い評価を受けており、SaaS 市場全体で、ワークフロー、文書管理、ノーコード Web データベースの 3 部門で同時に LEADER 認定されています。

※2 ITreview サイト：<https://www.itreview.jp/products/smartdb/reviews>

【ITreview での SmartDB®に対するレビュー（抜粋）】

3 部門で最高位「リーダー」同時認定

ワークフロー 文書管理 ノーコード Webデータベース

★★★★★
プログラミング未経験者でも作りたい文書やフローを簡単に作成できる、使い方を知らない機能についてもサポートサイトを見ることで大凡習得できる

★★★★★
サポートサイトや障害発生時の対応が非常にきめ細かく対応頂けるので管理者は安心して運用できる

★★★★★
紙面上での承認のやりとりをしていた業務を SmartDB 上で一貫したフローに集約できた。それにより工数が減り、業務の効率化を実現した

また、ドリーム・アーツでは「デジタルの民主化」を提唱しており、SmartDB®を活用した業務部門（非 IT 部門）が主体となった自律的な業務デジタル化を支援しています。

2024 年 3 月のガートナー日本の発表^(※3) では、ビジネスと IT のメンバーが共に課題解決に取り組む体制を構築できる企業では、カスタマイズを減らすことでパッケージ・アプリケーションの利用コストを抑えつつ、タイムリーに新機能を活用してビジネス価値を実現しやすくなると提言。





このことから深い業務理解をもつ非 IT 部門の人材が自ら業務をデジタル化することで、業務

要件への適合とスピードを両立できる「デジタルの民主化」は重要であると言えます。




※3 プレスリリース：<https://www.gartner.co.jp/ja/newsroom/press-releases/pr-20240328>

SmartDB®は部門個別業務から全社横断業務まであらゆる業務をデジタル化できる機能を持っています。業務部門主体で容易に開発できる UI/UX、充実の業務テンプレート、大企業特有の緻密な権限制御への対応などが高まる「デジタルの民主化」の市場ニーズにマッチし、顧客に評価されているポイントです。

あらゆる業務をデジタル化するための「SmartDB」の4つの機能

 <p>入力情報を標準化 フォーム作成</p> <p>自由自在のフォーム生成と、所属部署などでの閲覧、編集可否など緻密なコントロールが可能。</p>	 <p>業務データ管理・分析 Webデータベース</p> <p>柔軟なビュー制御・統合検索・統計グラフ・条件アラート・別業務マスター参照など、多彩な機能を用意。</p>	 <p>高度なプロセスに対応 ワークフロー</p> <p>申請系はもちろん、開発工程管理など高度な業務プロセスにも対応。他ワークフロー連携も。</p>	 <p>活発なコラボが生まれる コミュニケーション</p> <p>コメント機能・イイね機能・スタンプ機能・既読未読・ポータル連携・Teams通知など、多彩な機能を用意。</p>
--	--	---	--

【SmartDB®で実現できる業務アプリの例】

 <p>FRONT OFFICE フロントオフィス</p>	 <p>MIDDLE OFFICE ミドルオフィス</p>	 <p>BACK OFFICE バックオフィス</p>		
営業・店舗管理	生産・製造	品質管理	人事	総務
<ul style="list-style-type: none"> ✓ 見積申請 ✓ 案件管理 ✓ 顧客/店舗マスタ 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 製造進捗報告書 ✓ カイゼン提案書 ✓ ヒヤリ・ハット管理 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ リコール情報 ✓ 不具合報告 ✓ QSCチェック 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 社員マスタ ✓ 住所変更申請 ✓ 研修管理 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 稟議書/申請書 ✓ 備品発注申請 ✓ 就業規則管理
宣伝・広報	研究開発		経営企画	
<ul style="list-style-type: none"> ✓ 予算申請 ✓ 広告審査申請 ✓ イベント管理 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 開発進捗管理 ✓ 新商品アイデア管理 ✓ 品質検査申請 		<ul style="list-style-type: none"> ✓ 経営会議議案申請 ✓ 経営計画管理 ✓ TOPメッセージ周知 	
カスタマーサポート	商品デザイン・ブランド企画		財務	
<ul style="list-style-type: none"> ✓ お客様の声活用 ✓ 商品FAQ ✓ クレーム管理 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ クリエイティブ制作依頼 ✓ 公式ロゴ管理 ✓ プレスリリース確認申請 		<ul style="list-style-type: none"> ✓ 購入申請 ✓ 請求書管理資産マスタ 	

さらに、2023年には新テーマとして「MCSA(ミッション クリティカル システム エイド^(※4))」を掲げており、SmartDB®を活用して、企業や組織の存続に欠かせない業務を遂行するうえで重大なシステムである MCS (ミッション クリティカル システム^(※5)) を支えています。

2023年9月には株式会社日本経済新聞社が ERP フロントシステムとして財務会計にまつわる経理業務のデジタル化に活用、同年10月には株式会社ダスキンが会計業務のフロントシステムとして活用を開始しています。

※4 「ミッションクリティカル領域のシステム（MCS）を実践的に支える」というドリーム・アーツのコンセプトやシステムそのものを指す。

※5 「Mission(任務・使命)」と「Critical(危機的な・重大な)」を掛け合わせた語。 企業や組織の存続に欠かせない、業務を遂行するうえで重大 なシステムを指す。

■ 「デジタルの民主化」 普及のためのイベントを開催

ドリーム・アーツでは、さらなる「デジタルの民主化」の普及と、大企業におけるデジタル活用の加速を目的に、SmartDB®ユーザー企業による先進事例をご紹介するイベントを開催します。

【イベント概要】

名称	デジタルの民主化 DAY
開催日時	2024 年 6 月 18 日（火） 14:00～
講演企業	調整中
募集対象	企業に所属し、DX やデジタル活用をリードする方 大企業の DX やデジタル活用を支援する企業の方
定員	1,000 名
主催企業	株式会社ドリーム・アーツ
開催方法	オンライン配信
参加費	無料
お申し込み	https://hibiki.dreamarts.co.jp/smartdb/event/dd240618/

ドリーム・アーツは、今後も“協創”を理念に掲げ、「現場力強化」「企業競争力向上」に役立つトータルソリューションを提供してまいります。



SmartDB®（スマートデービー）について <https://hibiki.dreamarts.co.jp/smartdb/>

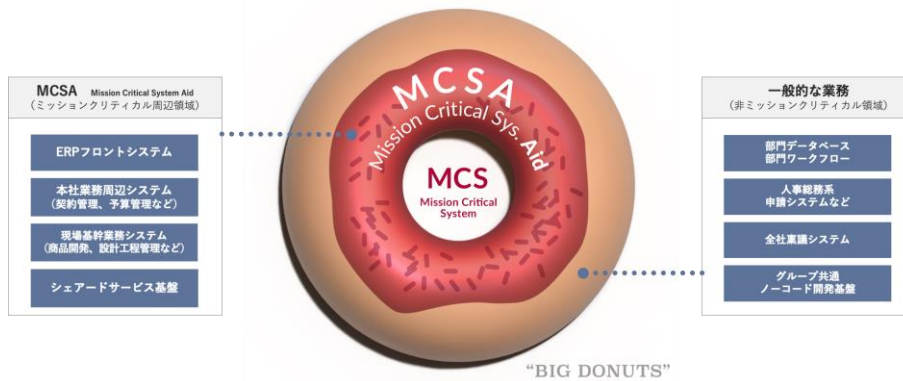
SmartDB®は、大企業市場シェア No.1^(※6) の業務デジタル化クラウドです。 現場個別の業務から全社横断業務までノーコードで開発可能。 ワークフローと Web データベースを中心に多彩な機能を持ち、柔軟な外部システム連携、きめ細かな権限管理、高度なセキュリティ要件にも対応しています。 三菱 UFJ 銀行や大和ハウス工業、立命館大学など、大企業を中心にあらゆる業種業態のお客様が利用中です。 サービス基盤としてマイクロソフトが提供するクラウドプラットフォーム「Microsoft Azure」を採用し、利用規模の変化やコンテンツの増加にも柔軟に対応できる環境を実現しています。

※6 テクノ・システム・リサーチ「2023 年 SaaS 型ワークフロー市場メーカーシェア」より

MCSA（ミッション クリティカル システム エイド）について

ドリーム・アーツの掲げる「ミッションクリティカル領域のシステム（MCS）を支える」というコンセプトのこと。Support（サポート）ではなくAid（エイド）という表現を使用している理由は、Aidという言葉が「困難な状況にある人や組織を実践的に助ける」という意味を含むためであり、「BD（ビッグドーナツ）領域の業務デジタル化」に取り組む姿勢を示しています。MCSは、企業や組織の存続に欠かせない業務を遂行するうえで重大なシステムです。財務会計システム、人事労務システムなどが業種を問わず該当しますが、業種特有のMCSには金融機関の勘定系システム、製造業の生産管理システム、鉄道会社の運行管理システムなども挙げられます。MCSAの代表例にはこれらMCSを支える、ERPフロントシステムや契約管理業務や、現場期間業務システムとして工程管理システムなどが該当します。

【SmartDB®で実現するMCSAと一般的な業務の例】



株式会社ドリーム・アーツについて <https://www.dreamarts.co.jp/>

1996年12月に設立されたドリーム・アーツは「協創する喜びにあふれる人と組織と社会の発展に貢献する」をコーポレート・ミッションに、「情報共有」と「対話」を重視した独創的かつ高品質なソリューションとサービスを提供します。「協創力を究めよ」のスローガンのもと、ICTだけでも人間だけでもできないビジネス上の課題の解決をICTと「協創」でお手伝いしています。大企業向け業務デジタル化クラウド SmartDB®、多店舗オペレーション改革を支援する「Shopらん®（ショッピングラン）」、大企業の働き方を変えるビジネスコックピット「InsuiteX®（インスイートエックス）」などのクラウドサービスを開発・提供しています。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社ドリーム・アーツ

〒150-6029 東京都渋谷区恵比寿 4-20-3 恵比寿ガーデンプレイスタワー29F

広報担当 佐藤

TEL : 03-5475-2501 / 080-7023-7602 E-mail : pr@dreamarts.co.jp

記載されている会社名および商品・サービス名は各社の登録商標または商標です。

©2024 DreamArts Corporation.